

「個人保証に過度に依存しない融資」への取り組み状況

当金庫は、貸出に関する基本方針である「クレジットポリシー」において、「担保・保証に過度に依存した貸出を行ってはならない」ことを明確に規定しており、貸出にあたっては、お客様の実態把握を徹底することに加え、キャッシュフローを重視した審査業務を行っております。

また、職員に対しては各種研修・勉強会を定期的に行うことにより「目利き力」の強化に努め、人材育成・能力開発に継続的に取り組んでおります。

このように、当金庫は「個人保証に過度に依存しない融資」を積極的に推進しております。なお、主な商品と取り組み実績は下記の通りです。

売掛債権担保融資制度

	平成 18 年度 取扱実績
件数	1 2 7 件
金額	3 4 6 百万円

売掛債権担保融資制度とは、売掛金回収までの間に資金が必要となった場合に、当該売掛債権を担保にして必要な事業資金をお借入れいただける商品です。

スコアリングモデルを活用した融資（きずな）

	平成 18 年度 取扱実績
件数	2 5 7 件
金額	1 , 0 1 6 百万円

スコアリングモデル融資とは、標準化した審査手法の導入により審査期間を短縮化し、第三者保証や担保を不要とした融資のことです。「きずな」については、お客さまとのコミュニケーションによる実態把握も活用して審査を行っています。

シンジケートローン

	平成 18 年度 取扱実績
件数	2 件
金額	2 4 5 百万円

シンジケートローンとは、他行との協調融資のことです。